

# 交運労協 FAX ニュース NO. 3

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル 3階  
TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570

発行日 2018年11月2日

発行人 高松 伸幸

交運労協URL <http://www.koun-itf.jp>

## 【2019年度政府予算概算要求】

### 厚労省及び航空局、海事局、港湾局

### 観光庁より回答を受け意見交換を行う！

10月29日、厚生労働省、10月30日には、航空局、海事局、港湾局、10月31日には観光庁より、2019年度政府予算概算要求について回答を受け意見交換を行った。

交運労協からは、島副議長をはじめ関係する各構成組織より多数出席するとともに、政策推進議員懇談会から会長である近藤昭一衆議院議員ほか、松田功衆議院議員、相原久美子参議院議員、各議員秘書にも同席頂いた。



#### 【交運労協を代表して挨拶をおこなう島副議長】

交運労協を代表し島副議長は「ひとつには2020年まで時間がかぎられている。とりわけ、2020年のオリ・パラを迎えるにあたり、この1年半が非常に重要となっております。しっかりと進めていただかないといけない。訪日外国人の増加への対応、航空ネットワークの維持、保安対策など予算確保や税制改正など要請をしており、趣旨をご理解の上、施策推進のために来年度予算に反映していただきたい」と挨拶をおこなった。

航空局においては、岩崎俊一次長より「交通運輸産業の発展に対してのご尽力に感謝する。航空局においては、『首都圏空港の機能強化・地方空港のゲートウェイの拡大・航空イノベーションの推進・セキュリティーなど安全確保』の四つの基本方針に予算確保を進めている。今後現場の声を聞きながら進めたい」と挨拶された。

その後、各担当者から以下の要請について回答を受けた後、各構成組織より、地方路線維持について、首都圏空港の整備について、地球温暖化対策についてなど多くの質問および意見・要請を行った。

他局についても、それぞれ活発な意見交換がなされ有意義な交渉となった。

## 《2019 年度政府予算概算要求》

### 【厚生労働省】

1. 「改善基準告示」における現行の労働実態調査などの予算措置について
2. 労働基準関係法令の監査体制強化について
3. 障害者就労施設などの認定制度の創設について
4. 準中型免許と初任運転者指導の助成金制度等の予算措置について

### 【航空局】

1. 航行援助施設利用料の見直しについて
2. 空港経営改革の推進について
3. 地方路線維持のスキームについて
4. 地球温暖化対策について
5. 空港における安心・安全の確保について
6. 首都圏空港の整備について
7. 航空保安制度の運用について
8. 地方空港における受け入れ体制強化
9. 航空イノベーションの推進について

### 【海事局】

1. 日本人船員の確保・育成について
2. 船員養成教育機関の維持・定員拡大について
3. 外航海運・船員政策について
4. 内航・旅客船における海運・船員政策について
5. 情報通信インフラの整備について
6. 船員税制確立への取り組みについて
7. 海難事故の撲滅と防止に向けた取り組みについて
8. 海賊略奪行為の根絶と船舶・船員の安全の確保について
9. 海に親しむ活動の推進について

### 【港湾局】

1. 港湾労働対策について
2. 安全な港湾職場の環境づくり並びに海コン安全輸送対策取り組みについて

3. アスベスト対策について
4. クルーズ活性化に向けた港湾設備と観光受入体制の整備について
5. 船内廃棄物の受け入れ施設の充実について

**【観光庁】**

1. 観光立国の実現について
2. 国内旅行市場活性化に向けた積極的な取り組みについて
3. 「旅行版エコポイント」や「旅行減税」制度創設について
4. 訪日外国人旅行者への受け入れ環境整備
5. ユニバーサルデザイン
6. 観光地域づくりを担える組織体制づくり
7. 旅行需要の活性化について
8. 被災地復興について

以 上